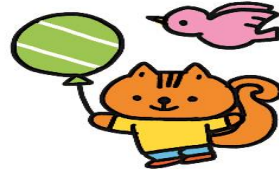


# さくらんぼだより



草笛学園 2023年10月号

10月に入りました！澄みきった青空が広がり、過ごしやすい季節となりました。  
爽やかな秋晴れの下、子どもたちは戸外で元気いっぱい遊んでいることでしょう。

10月はたくさん戸外遊びや散歩、秋探しが出来たらと思います。



## 発達はかけがえのない私を築くこと

～ マイナスをふくむ過程としての発達 ～

人間が発達する過程では、意味を感じ、主体的に自分を変えようとしながらも、簡単には変われず  
苦勞するという時期を必ず経ることになります。保健所の「親子教室」に来ている子どもたちは、出席  
のシール貼りの時に前に出たがったり、友だちを押ししたりする子が多く、トラブルが頻発しがちです。  
保育士のすることに意味を感じ、自分もしたいと思うから前に出ていき、自分の前を遮った子を押し  
たりしてしまいます。意味を感じてしようとするからトラブルになり、叱られるという矛盾を抱えるの  
です。関心がなければトラブルも起きません。順番が来ればできると見通せるようになればトラブルは  
ぐんと減りますが、見通す力量がつくまではトラブルが発生するのです。

4歳児は仲間に目が向くようになるだけでなく、仲間の能力に目が向くようになり、「〇〇くんはすご  
いなあ、逆上がりができるもん」と友だちにあこがれるようになります。あこがれの友だちと同じよう  
にできることに意味を見出すから主体的に練習しますが、練習してもすぐにはできるようにはなりません。  
したいけれどうまくできないマイナスの自分とつきあわざるをえないのです。だから気持ちが揺  
れ、積極的になれず、手持ち無沙汰になって鼻くそをほじくったり、爪を噛んだりといった癖が出やす  
くなり、マイナスが拡大したように見えるのもこのころです。でも、子どもたちは揺れる心を持ちなが  
らも挑戦し続け、出来るようになっていくのです。

出来もしないのに挑戦するのはなぜ？と問われても子どもは答えられませんが、なぜかわからないけ  
れど意味を感じ、したくなってしまうのです。だから挑戦しつづけるのですが、安定して取り組めるよ  
うになるにはところが揺れ、マイナスをたくさん出してしまいます。挑戦するから新たなことが出来る  
ようになるのですが、出来るようになるまでには時間がかかります。「したいけれどできない自分」とつ  
きあいつづけられるのは、大人と自分を信じられるからではないでしょうか。こうしたマイナスをより  
拡大して出してくるのが、障がいのある子どもやマイナスに見られがちな特性を持っている子どもたち  
だから、二重にマイナスが出て、子どもも父母もしんどさが拡大するのです。

マイナスな行動が出たときには、子どもが変わりたがっているのだということをまず理解したいもの  
です。友だちを押し倒したり、鼻くそをほじくる姿の中に、自分にいらついている健気なところをくみ  
取り、子どもの飽くなき挑戦を支える基本に立ち戻ることが求められます。自分と大人を信頼できてい  
るでしょうか？マイナスな自分でも大人は愛してくれていることを実感するためには、情けない姿を受  
けとめられることが求められます。「そんなあなたかわいい」と朝・晩抱きしめてくれる父母の存在が  
子どもの安心を保障します。「ダメな自分も愛されている」「ダメなじぶんでもいいのだ」という実感

を、私は「自己安定感」と呼んでいます。それだけで子どもは、自分の中のマイナス度をぐんぐんと減  
らすことができます。

『 続 発達の芽をみつめて ～かけがえのない「心のストーリー」～ 』近藤 直子 著

家族だけでなく子どもに関わる大人すべてが、子どもたちが意味を感じたことに挑戦し  
続けられるように、その子の特性をふまえたあり方で、挑戦を支えていくことが必要な  
のだと思います。その支えの中で子どもたちは安心して自分が変わっていている実感  
を味わっていただけるのだと思います。外来教室でも、子どもたちが何を思い、どんな自分  
になりたいと感じているのかを一緒に探り、また、どんな支えが必要なのかを具体的に  
考えていける機会になればと思います。

○次回のさくらんぼ教室は○

さくらんぼ①・11月9日(木)「クッキング」

持ってくるもの:エフロン、三角巾、マスク

保護者の方もエフロンなどがあれば持参してください

※クッキング代とおやつ代で200円準備してきてください。

さくらんぼ②・11月30日(木)※第5木曜日

「クッキング」

持ってくるもの:エフロン、三角巾、マスク

保護者の方もエフロンなどがあれば持参してください

※クッキング代とおやつ代で200円準備してきてください。

『参加される皆様へ』 ～ご協力をお願いします～

- ・お休みをされる場合は、学園までご連絡ください
- ・参加費は無料です。(次回からおたよりがホームページに掲載され、通信費が必要ないため)制作や、クッキングの活動の時には材料費として100円いただきます。その都度連絡いたします
- ・活動は主に、草笛学園遊戯室での活動となります
- ・水分補給のため、お茶を用意して下さい(ジュース類は控えてください)
- ・きょうだい児の参加はご遠慮ください。預け先がない場合は事前にご相談ください
- ・トラブルによるケガ防止のため、参加前に爪を必ず切ってきてください  
ていただくとともに、学園への連絡をお願いします

【感染症対策について】(※国の方針に準じて対策を見直しています)

- ・参加者・職員共にマスクの着用は自由とします。但し、クッキングの際やその時々の感染状況をみて着用をお願いする場合があります
- ・原則大人1名・子ども1名の参加をお願いしてきましたが、今後はその限りとはしません。但し、グループによっては参加者が多い場合がありますので、担当職員にご相談ください
- ・入室前の検温・申告は不要ですが、朝の検温等、引き続き体調管理をお願いします。37.5度以上の発熱がある場合は参加をお控え下さい
- ・園内の換気や消毒は引き続き続けます

